

盆踊り大会

グループホーム響で
栗谷町会の夜祭に参加



グループホーム響では、このほど開催された地元栗谷町会主催の納涼盆踊り大会に参加しました

会場となつた写真。

グループホーム響では、このほど開催された地元栗谷町会主催の納涼盆踊り大会に参加しました

焼きそばで腹ごしらえ、踊って食べて夜祭を堪能



五年勤続で表彰

野村由美職員

グループホーム響の野村由美職員がこのほど五年勤続で表彰されました。野村職員は平成二十二年八月に入社。現在、次代のリーダー、管理者候補として勉強中です。職員ミーティング前に行われた表彰式では、センター長から感謝状と記念品が贈られました。中には浴衣姿で

お囃子に合わせて踊りの輪

参加した方もおり、夏の夜祭の雰囲気を存分に楽しみました。

センター全館の火災感知器を検査

点検では一階のデイサービスや厨房、事務室、相談室、倉庫はじめ、二階のグループホームや宅老部分に設置されているすべての火災感知器の作動を確認しました。

デイサービス響で初めての開催

スイカ割り

デイサービス響では、この夏メインイベントとして、スイカ割り大会を開催しました。夏真っ盛りの中、行われたスイカ割りにご利用者たちは大喜び。真っ二つに割れたスイカに大きな歓声を上げていました。



みごとにスイカを一刀両断!!

甘みと果汁たっぷりのスイカに「おいしい」

デイフロアを会場に行われたスイカ割り大会。何が始まるのか知らされていなかつたご利用者たちは、スイカ割り大会と聞いてビックリ。ご利用者たちは、目隠しをしたスタッフには、「もっと右、右」「もっと左、左」

三人目のスタッフが新潟県産の大玉スイカを真っ二つに割ると興奮は最高潮に。ご利用者たちは、さつそく切り分けられた甘味と果汁たっぷりのスイカに舌鼓をうつっていました。



「まっすぐ前、前」など、童心にかえつて大きな声や手拍子を送っていました。

⑤スイカ割りならぬ「スタッフ割り」に大爆笑。

⑥切り分けられたスイカ。あつという間にたいらげてしまいました。

ひびき通信

平成 26 年 9 月版

消防設備の定期点検

異常なしを確認しました

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ

デイサービス響
グループホーム響

居宅介護支援事業所 韶
宅老所「ほっと生田」